

2012年4月5日発行
2012年 1号
昭和シェル社友会 四日市支部
支部ホームページ
<http://www.7a.biglobe.ne.jp/~yokkaichi-ob/>

平成24年度

四日市支部総会・新春懇親会開催



好天に恵まれた2月4日(土)午前11時から、例年のとおり塩浜クラブ2階ホールで、66名の支部会員が参加して開催されました。

総会は、昨年度の物故者を悼む黙祷に始まり、添田支部長の今年度重点目標を含めた挨拶、続いて米寿、喜寿の方々を祝う式が行われた後、昨年度の経過報告及び会計報告、今年度の活動計画及び会計予算に対する説明がなされ、若干の質疑応答の後、出席者全員の賛同を得て、正午前に総会は終了し、全員で記念撮影をしました。この総会では、初めてプロジェクターを使って映像による説明がされました。



プロジェクターでの説明

会員の動き (敬称略)

- ◎支部会員数 322名 (4月1日現在)
- ◎新入会者
福井昌広 (2月) 加藤秀仁 (3月)
- ◎お悔やみ
雲 義治 (68歳) (2月28日)
宇野 正男 (88歳) (3月11日)
- ◎お祝い
米寿: 六平豊司
喜寿: 石井 匡・植木康夫・宇納克己・小川良美
奥山寿一・河内伸也・黒田新治・早福広司
田中昭夫・豊田龍正・早津 堅・前川 健
眞野 栄・溝渕忠文



出席の慶祝者と支部幹部(左から)

早津堅さん・溝渕忠文さん・田中昭夫さん・塩野副支部長
六平豊司さん・早福広司さん・奥山寿一さん・植木康夫さん
添田支部長

盛り上った懇親会

午後からの懇親会には、昭和四日市石油より櫻井四日市製油所長をはじめとする9名の幹部、社友会中部支部より小野支部長を含め3名の方々の来賓をお迎えして開会しました。

冒頭に櫻井所長のご挨拶をいただき、「厳しい石油業界の中にあつて、昭和四日市石油は安全、安定操業を最優先しながら、競争力をさらに強化するための合理化を進めて行かなければならない。」と、会社の現況と目標のお話がありました。また、昨年4月に着任された石井取締役からは、自己紹介を含むご挨拶がありました。

続いて、喜寿を迎えられる田中昭夫さんの乾杯の音頭で宴が開かれ、10数年ぶりに顔を出された方、ここ1、2年の間に入会された方、いつもの常連が入り混じり、雰囲気が一気に盛り上がった中、旅行担当幹事による「京都の春の観桜会」、「下呂温泉での全国大会」、「秋の徳島・新祖谷温泉一泊旅行」の説明もありました。

宴たけなわの中、山田匡さんによる中締めが行われました。しかし、その後も宴は続き、昭和四日市石油の各部長のスピーチ、総務課長による「鈴鹿川クリーン作戦」への協力依頼のスピーチが続きました。瞬く間に予定の2時間がすぎて、出席者は出来上がったばかりの集合写真を片手に、再会を約して家路につきました。

今後の支部行事予告

次の行事を計画中です。詳細決定しだいお知らせします。奮ってご参加ください。幹事一同お待ちしております。

- ① 支部ハイキング会 5月12日(土)
ウォーキング部の協力を得て、支部行事として実施します。
近鉄内部線・泊駅(集合)→南部丘陵公園
→四郷風致地区・春の丘→近鉄湯の山線・松本駅
コース 約11km
参加希望と問合せは事務局：濱田一幹事まで
- ② 第24回社友会全国大会 6月 5日(火)～ 6日(水)
下呂温泉「水明館」
2日目の観光…日本ライン下りと明治村
- ③ 夏季懇親会 8月20日(月)12時～
四日市アサヒビアケラー 2階
- ④ 秋の旅行会 10月15日(月)・16日(火)
四国・新祖谷温泉
【1日目】四日市→明石海峡大橋→淡路島→大鳴門橋→かずら橋→新祖谷温泉(泊)ケーブルカーで天空の露天風呂へ
【2日目】ホテル→大歩危峡遊覧船→鳴門公園(渦の道見学)→(往路と同じルートで四日市へ)



昭四石・佐藤社長のスピーチに聞き入る

平成23年度忘年会

笑顔がいっぱい・飲み物いっぱい

昨年の12月3日(土)午後12時15分より、農協会館の「たまゆら南店」で支部会員44名、来賓として昭和四日市石油(株)の佐藤社長と櫻井四日市製油所長をお迎えし、総勢46名の参加で盛大に開催しました。朝から冷たい雨で心配しましたが、午前10時過ぎには雨もほぼあがり、幹事一同ほっとしました。

冒頭、添田支部長から、「平成24年6月の岐阜県下呂温泉で開催される全国大会では四日市と中部両支部がホスト支部となるため、会員皆さんのご協力をいただきたい。」と、特に全国大会を強調しての挨拶がありました。

次に、佐藤社長から昭和シェル石油とグループの状況と取り巻く環境、石油業界の動きをお話いただきました。

櫻井所長には、四日市製油所の状況、安定安全操業についてのお話につき、乾杯の音頭を執っていただいて開宴しました。

宴が始まると久しぶりの顔や新しい顔を見つけて、あちらのテーブル、こちらのテーブルで笑顔がいっぱい、飲み物一杯の状態最後まで盛り上がり、知る人ぞ知るエンターテナー・石田裕一さんの「中締め」の音頭で15時前にお開きとしました。

平成24年度

緊急連絡者会議が開催されました

平成24年度の支部緊急連絡者会議が、3月22日午前11時から塩浜クラブで開催され、次の事項が協議されました。

①緊急連絡者の一部交代 (3月22日付)
(旧)中村軍志さん ⇒ (新)山際文男さん

②23年度の活動実績報告と連絡体制

連絡体制の見直しについては、当面現状を維持することとしました。

③受持ち分担平準化
連絡者間で受持ち数に相当の差があったので平準化しました。



④支部だよりの充実

支部の活性化に大きく寄与するので、その充実・強化に向け、速水さんの提案を基に、編集内容と体制、配布方法と配布費用について話し合われ、今後、継続的に検討・改善するとともに、緊急連絡網から得られた情報を有効に生かすことにしました。

第8回 鈴鹿川クリーン作戦に参加

四日市製油所南側の鈴鹿川河口で3月10日、地元の自治会住民と企業が合同しての清掃活動「鈴鹿川クリーン作戦」がありました。この活動は本年度で第8回となります。

四日市支部では、社会貢献の一環として一昨年から参加しましたが、昨年は東日本大震災で津波警報が発令されたため、中止となり2年ぶりの参加となりました。

支部会員14名は、四日市製油所チームに合流して、磯津橋から河口まで、左岸堤防ののり面や河川敷のごみ拾いを約1時間にわたって行いました。

堤防下にはペットボトルや飲料缶、河川敷には上流から流れ着いたプラ容器等が多く、中には古タイヤやテレビもありました。新聞報道によると、参加者総数は約1,900名、拾ったごみの量は軽トラック30杯分となったようです。

ゴルフ部

中部支部との交流ゴルフ・コンペ開催

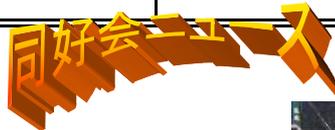
3月26日、まだ寒さの残る御在所岳の麓、三重カントリークラブで中部支部との交流コンペを開催しました。参加者は、両支部で21名となり過去最高となりました。

成績は次の通りです。

優勝:北澤勝彦(中部) 準優勝:富山実 3位:三浦晃晴
次回は、支部コンペを4月26日、名四カントリークラブで予定しています。 連絡先:佐藤 弘二 さん



四日市・中部交流コンペ参加者



ウォーキング部



桜地区の伊藤酒造で米国の女性と交流

初詣で無病息災を祈願

1月21日初詣として、「熱田神宮と中村公園の豊国神社」コース(14km)を歩きました。

酒蔵めぐりで暖ったまった

2月11日には、酒蔵めぐりで「高角→生吹山→智積養水→桜地区の伊藤酒造→三滝川堤防」コース(15km)歩き、利き酒で暖まりました。

桜をながめ、足取り軽く

4月7日は、「白子→鈴鹿サーキット→青少年の森→平田町」のコース(12km)で5分咲きの桜を楽しみながら歩きました。